

6月17日(水) 広川町健康ゲーム指導士 ゲーム運動会 1 回戦を突破

広川町役場で「Nintendo Switch Sports ゲーム運動会 シニアボウリングトーナメント 2026」の1回戦が行われ、健康ゲーム指導士9人が、「広川町ゲームサポーター」として、山梨県の高齢者チーム「team3776(ちーむみなろー)」とオンラインで対戦。白熱したゲームの末、1回戦を突破しました。2回戦は、9月15日(水)に開催されます。



7月13日(月) 立花ドリームズ 全国大会出場を報告

立花ドリームズに所属する広川中学校の鐘ヶ江創也さん、上拾石旭さん、松永嘉一さんが「第52回全日本選手権大会(7月17日(金)開催)」への出場を氷室町長、富山教育長に報告しました。氷室町長は「全国から数多くのチームが集まる大会で、ベスト8という高い目標に向かって頑張ってください」と激励の言葉を贈りました。



7月2日(水) 日之出紙器工業(株) 継続支援に感謝状を贈呈

令和2年度から継続して広川町へ企業版ふるさと納税を行っている日之出紙器工業(株)に対し、これまでの貢献に感謝を表すため、氷室町長が鹿児島県日置市の本社を訪れ、同社の守田代表取締役社長へ感謝状を贈りました。同社は、70年以上段ボールを中心に商品パッケージを製作する総合包装会社です。氷室町長は「6年の長きにわたり、本町のまちづくりに寄り添い、応援し続けてくださったことに深く感謝します。頂いた寄付金は、町の未来をつくる大切な事業に活用させていただきます」と感謝の言葉を述べ、広川町ガーベラ部会(JAふくおか八女)のガーベラも贈りました。



7月4日(土) 町内放課後等デイサービス事業者合同 地域でつながる笑顔の運動会開催

町内の放課後等デイサービスの事業所職員が、児童たちの「できた」という成功体験を積み重ねるための運動会を企画し、下広川小学校体育館で開催しました。

当日は、約100人の児童と保護者、各事業所職員が参加。それぞれの発達や体の状態に合わせたルールや道具を利用し、終始笑顔で競技を楽しみました。

今回の運動会開催にあたっては、事業者だけでなく、障がいへの理解から、吉永商店(株)、三富(株)、風月フーズ(株)、西日本パブリック(株)に協賛いただき、たくさんのおやつなどが子どもたちに届けられました。



7月7日(火) 田島茂樹さん・篠原祥子さん 長年の功績に表彰

広川町の教育に長年貢献した2人に富山教育長から表彰状が贈られました。田島茂樹さんは、平成26年から令和4年まで広川町体育協会副会長、令和8年6月まで広川町スポーツ協会会長として、通算12年にわたり町のスポーツ振興と発展に努められました。

篠原祥子さんは、広川町文化財専門委員として平成20年から令和8年3月まで通算18年にわたり、町の文化財の保存と活用にも努められました。

富山教育長は「今後も町のスポーツ・文化のさらなる発展に向け変わらぬお力添えをお願いしたい」と述べました。



7月13日(月)～19日(日) KBC ふるさと Wish 広川町 町の魅力をテレビやラジオで紹介



福岡県内の市町村の魅力をKBC（九州朝日放送）のテレビやラジオで発信する「ふるさと Wish」で、広川町が特集されました。

13日(月)のテレビ番組「ぎゅっと」では、中広川小学校6年生の児童たちが「学校対抗玉入れ選手権」に挑戦。50秒の好タイムを記録しました。期間中に放送されたCMでは、広川町少年消防クラブの児童たちが笑顔でスキップを披露したほか、町内各所には子育て世帯を支える「保健室 maru.」のポスターが掲示されました。番組内では、広川町のふるさと納税返礼品として大人気の㈱イールファクトリーの「うなぎ蒲焼」や、米粉シフォンケーキ専門店YAMAZAKURAの「シフォンケーキ」を視聴者プレゼントとして提供。そのほか、木箱の製造・販売を行っている「合同会社いなかず商店」の新商品「鼓」を使った世界大会の告知や、今年5月にリニューアルオープンした「泊.Orige」からのお天気中継など、広川町の魅力がギュッと詰まった1週間となりました。期間中に放送されたCMは、右上のQRコードから視聴できます。



第1回 鼓杯世界選手権 出場者募集中

10月24日(土)、下広川小学校で「鼓杯世界選手権」が開催されます。不ぞろいの形の積み木（鼓ブロック）を、積んだり重ねたりして高さや芸術性を競う大会です。

町外からの参加も大歓迎です。詳しい内容の確認や、競技の申し込みは右下のQRコードから可能です。



◎鼓杯バランスブロック世界選手権実行委員会
☎ 0942-22-8750

